～ 市民とともに　栗東をよりよいまちに ～

市民参画と協働によるまちづくり通信

RITTO CITY 元気創造 まちづくり事業　RITTO CITY 協働事業 提案制度

No.92
平成30年5月31日発行

≪問合せ≫　自治振興課
TEL ： 551 - 0290
（内線：3521）
FAX ： 551 - 0432

5月　元気創造まちづくり事業

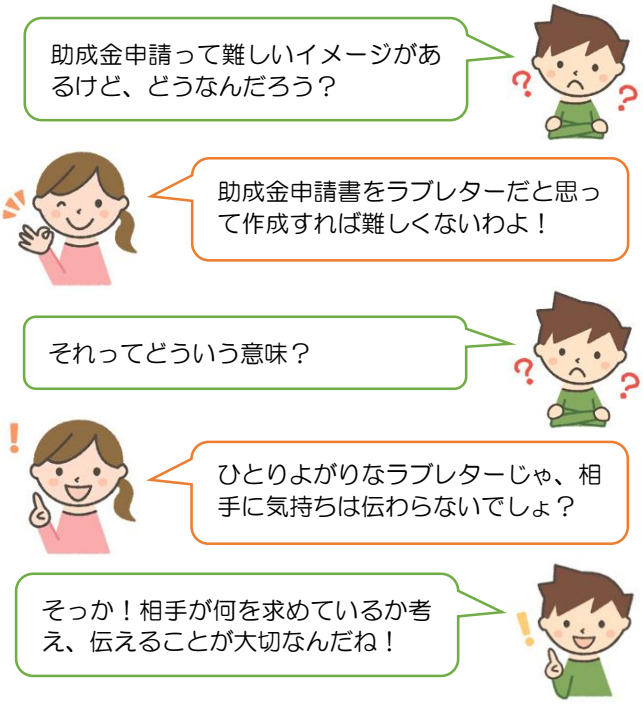
「５月は大忙し！！！」　ボランティア観光ガイド協会

５月１９日より、東海道沿いにある国指定重要文化財「旧和中散本舗」の春の特別公開がはじまり、ボランティア観光ガイド協会のメンバーが、街道を行き交う人々を呼び込む工夫が施された屋敷のつくりや大名や公家が休んだお座敷、その奥に佇む国指定名勝の庭園など、訪れた観光客に見どころを伝えました。また、ゴールデンウィークには、地域の伝統的な祭りをガイドできる人材を育てたいと、市内各地のお祭りにガイドが出動し、地域のみなさんとの繋がりを深めました。

ボランティアガイドの魅力は、歴史の知識など趣味や特技を活かし、楽しみながら社会貢献ができるところ、いろんな人との出会いや交流を通じてやりがいを見出せるところ、そうした活動が「まちづくりや地域おこし」につながるところにあるのではないでしょうか。

訪れた人に「栗東を訪れてよかった」と思ってもらいたいと、日々活動を続けておられます。

コラム　助成金申請書はラブレター？



助成金の申請書を書く際、相手（審査員）が何を期待しているのか考えることはとても大切です。自分たちの活動のすばらしさだけを書いた「独りよがり」のラブレターでは、相手に想いは伝わりませんよね。

ラブレターを書く前って、どんな人がタイプなのか相手の好みを探ったりしますが、それは助成金申請も同じ。まずは、募集要項に記載されている「趣旨」を徹底的に読み込むことが重要です。どんな性格の人（事業内容）が好みなのか、誠実さ（実現可能性）をどれだけアピールできるか、相手（審査員）にビビッときてもらうラブレターが書けると良いですね。

平成３１年度実施「元気創造まちづくり事業」助成の募集を７月に行います。具体的な日程等は７月１日発行の広報りっとう「うますぎる栗東」に掲載しますのでご覧ください！